

令和元年度 事業計画

【基本方針】

平成30年版高齢社会白書では、我が国は、2065年には国民の約2.6人に1人が65歳以上、約3.9人に1人が75歳以上の者となる社会が到来すると推計されております。このように、少子・高齢化が進展する中、国は健康で意欲と能力がある限り、年齢にかかわらず働き続けることができる生涯現役社会の実現に向けた取組を進めています。

このような状況の中、将来を見据え、就業を通じて高齢者に居場所と出番を作り出すとともに、健康の維持にも寄与することがシルバー人材センターの使命であり存在意義であると考えております。今後も、地域に密着した仕事を提供し、高齢者の生きがいの充実や社会参加の促進を図るなど、「自主・自立、共働・共助」という理念のもと、一丸となって事業推進に取り組むことにより地域社会への貢献、期待に応えるよう努めてまいります。

当センターの昨今の実績は、契約金額については、平成18年度以降毎年度減少しておりましたが、平成27年度からは増加に転じたところであります。一方、会員数については、平成21年度から減少が続いているという状況であります。当センターの安定的な財政・事業運営を図るためには、「就業機会の拡大」及び「会員の拡大」が最重要課題であります。

令和元年度は、高齢者の受け皿としての機能を十分に果たし、「社会の支え手」を実践できるよう、シルバー人材センター事業の意義、役割について、改めて再認識する機会を設けながら、会員の増強及び就業開拓に取り組み、センターの発展に向け着実な前進を目指してまいります。

会員の皆様はじめ、五泉市行政、関係機関各位のご理解、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【事業実施計画】

(1) 会員の増強

会員目標 760名（令和元年3月末）

入会促進にむけた加入情報の提供に努めます。

- ・入会説明会（月2回） 開催日、開催場所の周知
- ・会報紙やホームページ・ポスターの活用を図る。
- ・会員による加入促進（普及啓発運動の活用と推進）

(2) 就業拡大と適正就業

就業開拓活動の促進（役員による積極的な企業訪問）

派遣事業の取り組み

ホームページの活用による就業開拓の推進

(3) 組織の活性化

組織強化の推進（会員、班長、地域担当役員との連携）

地域懇談会等の開催

女性役員を選出

(4) 事故防止と健康管理

安全意識の高揚と事故再発防止策の確立

- ・安全パトロール
- ・安全講習会
- ・五泉市健康診断の受診による健康管理